

ブンキシンセンの4TSMテープ心線への置き換え

*提案者：株TOSYS
ビジネス推進本部 品質工法
部 写真検査センター
小川 真一
ogawa-shinichi@tosys.co.jp
☎025-211-0208

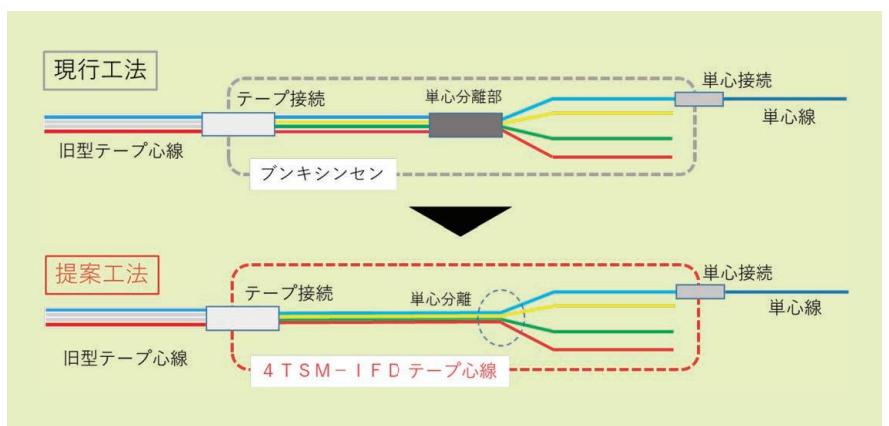
【概要】

旧型の光テープ心線は1～4番内の心線内で同一色のものが存在し単心分離ができないため、ブンキシンセンを使用し単心分離をしていました。そこで、ブンキシンセンと同じように単心分離ができ、より安価な4TSM-IFDのテープ心線へ置き換えることで、コストの削減を図りました。

【効果】

- ◆材料費の削減：1カ所あたり1,695円の削減
- ◆物品調達稼働の削減：4TSM-IFDは使

用率が高く施工班が常時確保しているため、物品購入等の削減効果が期待できます。



直置架新設時のペディスタルの使用についての提案

*提案者：シーキューブ(株)
NTT事業グループ 技術開発部
谷澤 重樹
s-tanizawa@c-cube-g.co.jp
☎0568-44-0514

【概要】

2重床スペースの狭隘に伴い、直置架の工事が増加する現状において、設計者より

撤去架の既設穴を指定され、再設計、工期延伸に至る問題が顕在化しております。この問題を解消する専用のペディスタルを開発しました。

【特徴】

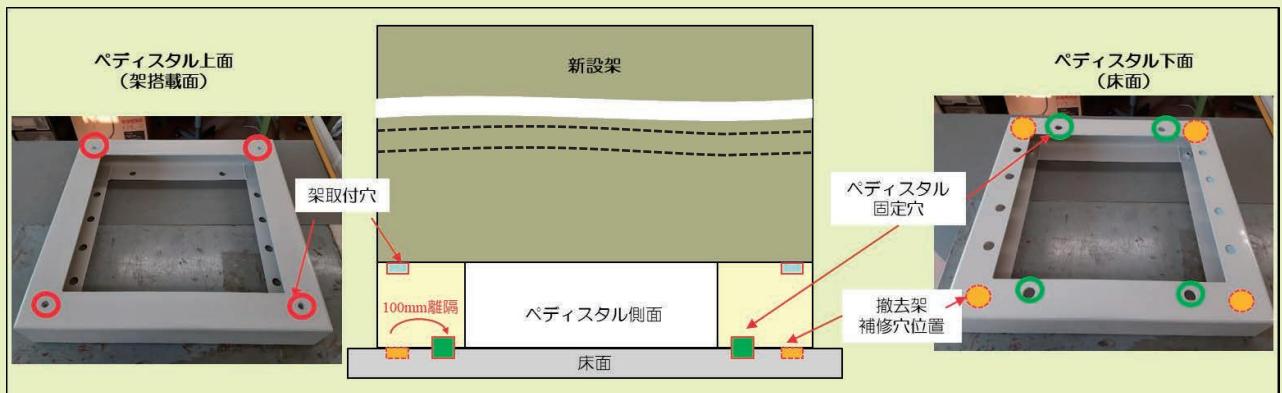
直置設置工事の立架時に既設穴は再利用できないため、あらかじめ既設穴から100mm離隔した立架穴を持つ、専用のペ

ディスタルを開発しました。

これにより現地判断、あわせで立架が可能となりました。

【効果】

- 再設計、工期遅延等、スケジュール影響回避
- 再設計等に伴う稼働コストの削減
- 変則立架の配置による事故等の未然防止



ペディスタル運用イメージ

BOXビル架ケーブル引込みハルタの提案

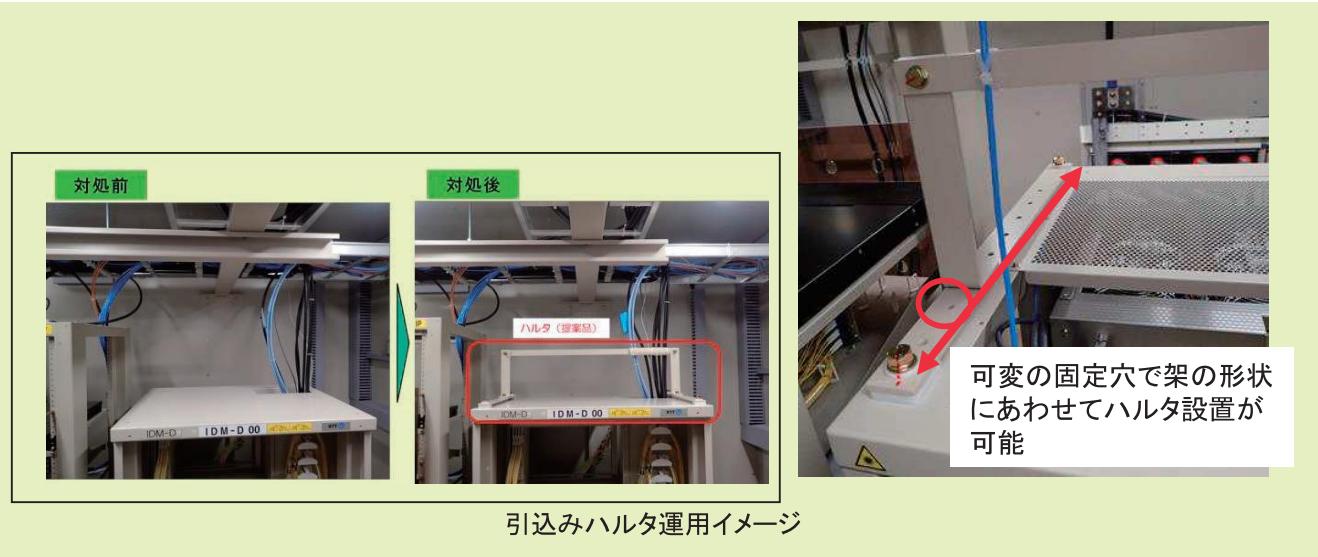
*提案者：シーキューブ(株)
NTT事業グループ 技術開発部
谷澤 重樹
s-tanizawa@c-cube-g.co.jp
☎0568-44-0514

【概要】
BOXビルにおいて、V-OLT架など高さが低い架への引込みケーブルは余長が長いため、たわみが生じ、接触による断線等の事故に至るおそれがあるため、ケーブルを引き留めるハルタを開発しました。

【特徴】

架上の既設穴（吊下げ穴）を利用し、横ハルタを設置し、ケーブルの余長を短く引き留めることで、たわみを解消し、接触等による事故を抑止させます。

装置架によって異なるケーブル引込み位置に対応するため、横ハルタの固定箇所は前後に可変が可能です。



可変の固定穴で架の形状にあわせてハルタ設置が可能

アンテナの雷害対策

*提案者：シーキューブ(株)
MNW事業グループ
ドコモ事業部
木田 侑佑
y-kida@c-cube-g.co.jp
☎052-715-3303

【概要】

ドコモ雷害対策マニュアル14版への改定で、鉄塔やその他に対して絶縁固定が必要

重要な物品として各無線装置および分離型SRE用アンテナが明確化されました。既存のブッシングでは大きすぎてアンテナ専用の取付金物をそのまま使用できなかつたため、現状のアンテナ取付金具へ使用可能な専用の絶縁ブッシングを新規に開発しました。

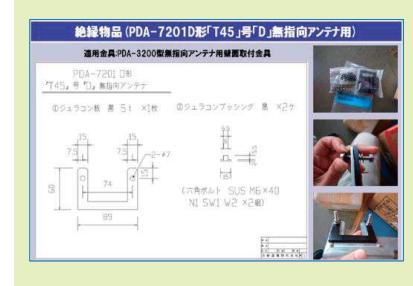
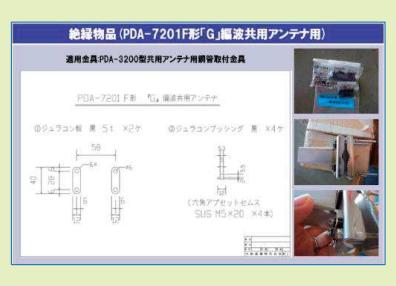
【特徴・効果】

◆ドコモ様の雷害対策マニュアルに準拠し

た施工が少ない追加費用で実施可能。

(追加費用は絶縁ブッシングセットのみ)

- ◆既存設備でもアンテナから給電線を外すことなく取付け可能なため、停波する必要なく作業可能
- ◆黒色ジュラコン使用のため、目視で容易に確認できます。
- ◆既存品を使用する事に対してコスト削減できます。

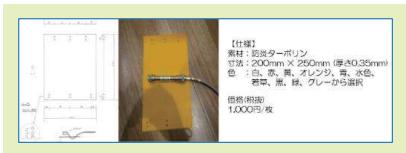


IMCS工事における雷害対策

*提案者：シーキューブ(株)
MNW事業グループ
ドコモ事業部
木田 侑佑
y-kida@c-cube-g.co.jp
☎052-715-3303

【概要】

ドコモ雷害対策マニュアル14版への改定で、IMCS（ビル内の通信エリア確保）工事においても絶縁固定が必要な物品として各無線装置と各種アンテナおよび中間部

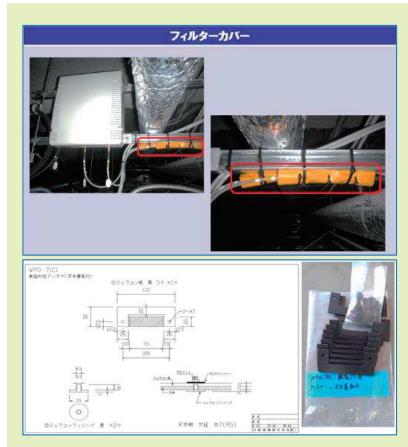


に取り付けるフィルターやコネクタ類が明確化されました。既存のフィルター類の絶縁用物品は電源作業用の絶縁養生材で価格が高いため、安価なフィルターカバーを新規に製作しました。

また、取付け対象の天井板が金属製の場合、アンテナも絶縁固定する必要があり、絶縁ブッシングを用意する必要があります。

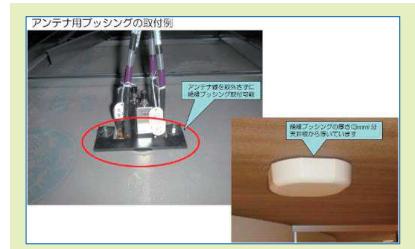
【特徴・効果】

◆ドコモ様の雷害対策マニュアルに準拠し



た施工が少ない追加費用で実施可能。

- ◆フィルターカバーは防炎素材のため、隠蔽場所にも安心して設置できます。
- ◆フィルターカバーの色は使用している事が判り易い目立つ色からオーナー要望等10色から選択して対応可能。
- ◆アンテナ用絶縁ブッシングは給電線を外すことなく取付け可能なうえ、黒色ジュラコン使用のため、目視で容易に確認できます。



N宅内光配線コード接続方法の提案

*提案者：NDS(株)
NTT事業本部
テクノロジー総合センター
技術開発担当
techno@nds-g.co.jp
☎0568-69-0356

【概要】

開通工事において、光コンセント等からONUまで宅内光配線コード（図1）にて配線を行っていますが、お客様宅での部屋跨ぎ等の理由により、光コンセント等から5m以上の位置にONUを設置したいという要望があります。

現状の宅内光配線コードのラインナップ



図1 光配線コード

には1.5m、3m、5mがあり、これらを複数個持つて開通工事を行っていますが、宅内光配線コード同士の連結ができないため、 $5\text{m} + 1.5\text{m} = 6.5\text{m}$ 、 $5\text{m} + 3\text{m} = 8\text{m}$ といった調整ができません。

そこで、宅内光配線コード2本の相互接続ができるような「中継光ローゼット」（図2）を考案しました。本提案品を使用することで、光コンセント等から5m以上の位置にONUの設置を希望されるお客様へ対応が可能となります。

【仕様】

- ・本体：109mm (W) × 17.8mm (D) × 13.6mm (H)

・質量：13g（本体+SC-A型接続アダプタ）

- ・材質：ABS樹脂
- ・構成：本体、SC-A型接続アダプタ、ネジ（M2）×2本

【特長】

- ・SC-A型接続アダプタの取付け可能
- ・両面テープ、ネジ、ピンを用いて壁面等へ取付け可能
- ・接続部を覆い隠し、マイナスドライバーを使用しなければ開けることができない構造
- ・ $5\text{m} + 1.5\text{m} = 6.5\text{m}$ 、 $5\text{m} + 3\text{m} = 8\text{m}$ 等、長さ調整可能



図2 提案品の外観